

漁網の小分けのしかた（長さ60 cmから100 cmの刺し網用）

新品の漁網を小型の刺し網に用いるさいの切り方. 漁網のロールを, 半分か1/3に切ってから小分けする. 網の大きさは, 網目の状態で変わること注意.

1. 糸の種類

縷り糸 くせが無いため, 小さめに切断時に大きさを把握しやすく作業が容易, 10mクラスの長さを野外設置するさいにも, 垂れ下がりがやすいため, 設置が容易. ただし, 地表に置いて盛り上がらない. また, 石垣などの突起に引っ掛け難い.

1本糸 くせがあるため, 地表に置いて盛り上がるためハブが突っ込みやすい. また, 石垣などの突起に引っ掛けやすい. ただし, 小さめに切断時に, 大きさを把握しにくく作業が困難.

2. 材料と切り方

156 mは、網目を伸ばした状態で、刺し網設置時のように網目を正方形にした状態では約100 mとなる。
幅は網目を正方形にした状態で、2 m弱(25 mm目で177 cm)

新品の1反は、長さが50掛(25 mm目で長さ約2.5 m)の「ロール」(156 mが折りたたんで圧縮されている)

新品のロールをくずさないうちに、上記の幅2.5 mを半分に切る

その結果、設置時の長さとして、177 cm/2の約90 cmを確保できる

この場合、刺し網一張り分として、最低で約70 cmの長さつつ切る

または、3つに切り、設置時の幅を約60 cmで確保する

この場合、刺し網一張り分として、最低で約100 cmの長さつつ切る

漁網(新品)は、例えば、1反のロールが、7節(25 mm目)50掛(約2.5 m)×156 mで3550円

糸は細いもの。例えば0.5号×6(本)=3号の縷り糸（1本糸は地面に接しにくい）

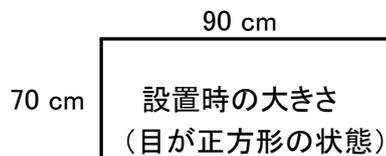
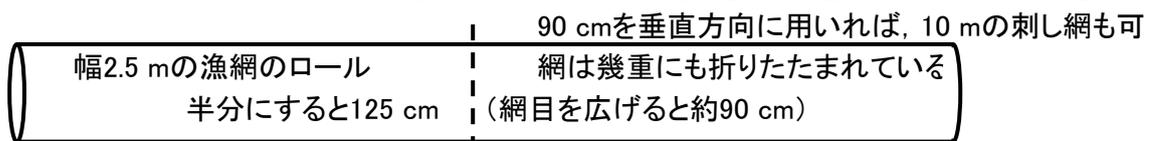
ロールをくずさないうちに、幅2.5 mを半分か1/3に切ると、その後の小分け作業が容易

漁網のロールは、最初は網目が横に延びてつぶれた状態で、設置時の状態のように網目を広げると、幅177 cm×約100 mの大きさとなる

方法1

幅2.5 mのロールを半分に切る 設置時の長さ約90 cmを確保(177/2≒90)

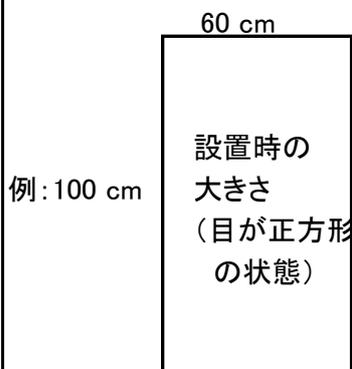
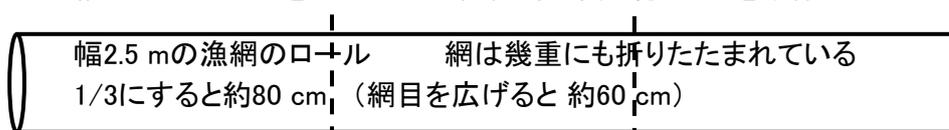
この90 cmは、長さ60 cmから100 cmの刺し網に用いる(少し延ばせば100 cmとなる)



半分にしたあとを、約70 cmつつ切ると1張り分
この70 cmが設置時の垂直方向となる
メートル単位の切り売り(原価 4000/2/100=20円)
5 mに切ったものが準備に適當(原価 100円)

方法2

幅2.5 mのロールを3つに切る 設置時の高さ約60 cmを確保(177/3≒60)



この60 cmは、長さ60 cmから150 cmの刺し網の垂直方向に用いる
例えば、100 cmつつ切ると1張り分(長さ100 cm以下用)
10 m分を取って、長い刺し網用にも使える
メートル単位の切り売り(原価 4000/3/100=13円)
10 mに切ったものが準備に適當(原価 130円)